

## 精神病床における隔離・身体的拘束に関する実態調査

### 1. 研究の対象

2019年と2009年あるいは2014年6月に当院精神科病棟入院中に隔離もしくは身体的拘束を受けた方

### 2. 研究目的

精神科医療における隔離と身体的拘束の実態、および近年の増加要因をこの調査で把握し、患者さんの人権を尊重した質の高い医療を精神科で実現するために必要な情報を得ることを目的とする。（厚生労働行政推進調査事業）

研究期間 2019年9月24日～2024年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病棟の種類、年齢層（5歳階級）、性別、主診断、入院年月、入院形態

隔離・拘束に関する以下の項目

開始日・解除日・該当要件・深夜0時と正午に実施されていたか等

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、個人を特定できない形式にして特定の関係者以外がアクセスできない状態で専用ウェブサイト上で行います。

### 5. 研究組織

研究責任者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
精神医療政策研究部  
山之内芳雄

データ集計担当 日本 IBM マネージングコンサルタント  
澤田智彦

研究協力機関 全国の精神病床を有する医療機関 約1600施設

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 川崎市立川崎病院 精神・神経科  
部長 齋藤 寿昭  
住所：川崎市川崎区新川通 12-1  
[TEL:044-233-5521](tel:044-233-5521)（代）

研究代表者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
精神医療政策研究部  
山之内芳雄

-----以上